

牛たちが食べているものって？？

今回は学校の牛たちが普段どんなものを食べているのか紹介していきます！種類は大きく分けて2種類で、粗飼料と呼ばれる乾草と濃厚飼料と呼ばれる穀物やペレット等が配合された餌があります。



粗飼料（乾草）



濃厚飼料

実は乾草の中でもイネ科のスーダンや、マメ科のルーサンなどいくつか種類があり、牛の品種や年齢に応じて与えるものを変えています！そしてなんと、大人の乳牛は一日に約20kgもの飼料を食べるんです！！

では牛は草だけ食べていれば生きているんじゃないかと思う方もいるかもしれません、濃厚飼料をあげることにもしっかり意味があります！

濃厚飼料には、とうもろこしや大豆かすといった栄養価の高いものが含まれており、乳牛が乳を作るための栄養を補っています！美味しい牛乳を生産してもらうには、必要不可欠なものなのです。

エサを食べているハッカ→



牛はどうして草だけ食べて大きくなるの？

ところで、なぜ牛は草だけを食べてあれほど大きく育つのか知っているでしょうか？

答えは牛の消化の仕方にあるのです！

牛の胃の中は4つに分かれており、その中の一番目の胃（第一胃）には微生物が百億から千億と多数生息しており、この微生物たちが人には消化できない草の繊維を消化してくれます。ちなみに第一胃の大きさは他の胃袋よりも大きく、皆さんの身近なもので例えると、お風呂の浴槽ぐらいの大きさです！

この第一胃で微生物たちの力を借りて消化し、草の栄養をたっぷりと吸収しています。そのため牛は草のみで大きな体に育つことができるんです！！



きれいに餌を食べるランド

まとめ

飼料は牛の成長だけでなく乳の生産にとっても、重要な役割を持っています。なので飼料の特徴をしっかりと知り、牛ごとにあったエサの量や乾草の種類を考えることが大切だと感じました。



🐄うちの牛たちの推しポイント👍

ここからは普段私たちが世話をしているなかで「かわいい！」と思った瞬間を少し紹介します！

①乾草以外も大好き 😊

畑の除草をした時に抜いた雑草を持って行くとみんな取り合って美味しそうに食べててくれます！

青草が大好きな
「ごまみそ」→



②濃厚飼料の音が聞こえると...

いつも濃厚飼料はバケツに入れて給与しているのですがそのバケツが見えるとみんな首を伸ばして「はやくちょうだい！」とアピールしてきます 😊

とてもかわいいのですが、食べたい気持ちが強すぎてバケツに顔を突っ込んでしまう子も... 😊

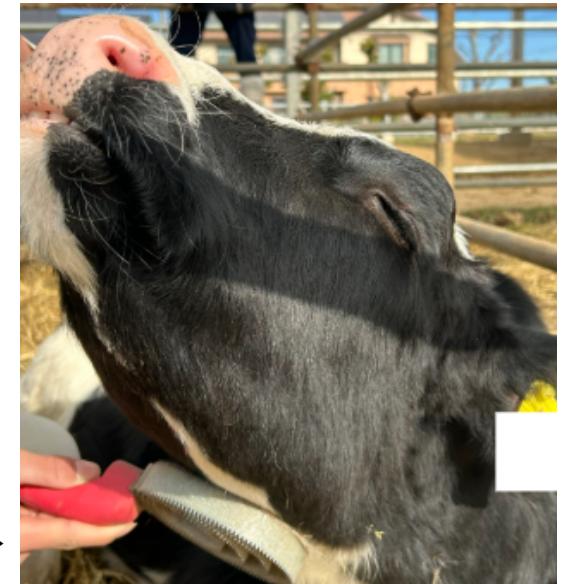


③もっとやって~

個体差は多少ありますが、牛の首の下をブラシで撫でてあげると、首を伸ばして気持ちよさそうしてくれます！顔を上げてくれる子もいれば、顔を預けるように体重をかけてくる子もあります。かわいいけれど... 重いです 😞

ちなみに牛の皮膚はとても厚いので、ブラシはステンレス製です！

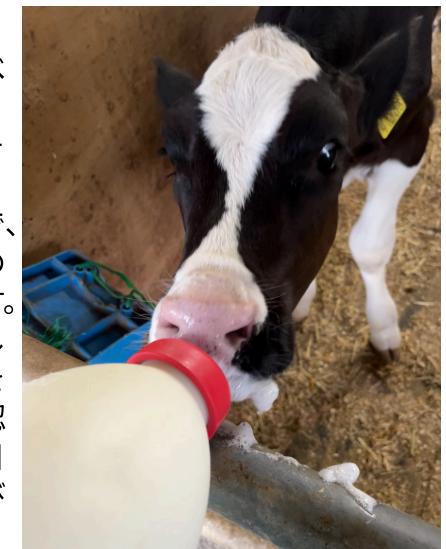
ブラシで喜んでいるスースー→



🐄子牛の離乳について

先日、1月に生まれた「エース」と「トト」は離乳し、今では元気に草を食べています。

子牛の離乳は通常、生後2ヶ月から3ヶ月の間に始めます。離乳の時期は、第一胃が十分に発達し機能していることが重要で、離乳時は、様々なストレスや移行免疫力の低下により感染症にかかりやすい時期です。飢えと疾病予防に努め、離乳をする前にしっかりと人工乳（離乳食のようなもの）を摂取し、糞の性状に問題がないことを確認することが大切です。最初は胃が未熟で固形の飼料をうまく消化できないため、遊びながら食べることを覚えます。



次回は5月下旬に発行予定！！